

荒川下流河川事務所TEC-FORCE 活動報告

荒川下流河川事務所は、九州北部豪雨(仮称)に伴う九州地方整備局への支援を実施するため、TEC-FORCE(緊急災害対策派遣隊)4名を派遣し、大分県日田市にて被災状況調査を実施しました。

派遣期間 : 平成29年7月10日(月)～平成29年7月16日(日)

派遣場所 : 九州地方整備局管内(大分県日田市)

派遣内容 : 河川、道路における被災状況調査

○活動内容

■7月10日(月) 荒川下流河川事務所で出発式を行い、九州地方整備局管内(大分県日田市)に出発しました。

【TEC-FORCE出発式】



■7月11日(火) 日田市役所で打合せ後、日田市管内における道路被災状況調査を実施しました。

【日田市役所で打合せ】



【日田市管内において道路被災状況調査】



荒川下流河川事務所TEC-FORCE 活動報告

○活動内容

■7月12日(水) 日田市役所で打合せ後、日田市管内の河川及び道路の被災状況調査を実施しました。

【日田市役所で打合せ】



【茶屋の瀬新橋被災状況調査】



【古城原川被災状況調査】



■7月13日(木) 被災状況調査の一部を九州地方整備局のTEC-FORCEに引継いだ後に、昨日に引き続き被災箇所の調査を実施しました。

【九州TECと業務引継】



【市道614号線の被災状況調査】



■7月14日(金) 午前中から昨日に引き続き、五郎丸川や方司口川等の被災状況調査を実施しました。

【五郎丸川被災状況調査】



【方司口川被災状況調査】



荒川下流河川事務所TEC-FORCE 活動報告

■7月15日(土) 一日調査報告書の作成を行いました。

【報告書作成状況】



■7月16日(日) 午前中に河川5班(江戸川河川事務所)と引継を行い、帰任しました。

【羽田空港到着時】

